

Study on the formation mechanism of lamellar interfacial structure in pearlitic steel based on the crystallographic analysis

小坂, 誠

<https://hdl.handle.net/2324/4784652>

出版情報 : Kyushu University, 2021, 博士 (工学), 課程博士

バージョン :

権利関係 : Public access to the fulltext file is restricted for unavoidable reason (3)

氏 名	小坂 誠			
論 文 名	Study on the formation mechanism of lamellar interfacial structure in pearlitic steel based on the crystallographic analysis (結晶学的解析に基づくパーライト鋼ラメラ界面組織の形成機構に関する研究)			
論文調査委員	主 査	九州大学	教授	波多 聰
	副 査	九州大学	准教授	光原 昌寿
	副 査	九州大学	教授	高橋 学
	副 査	東京工業大学	准教授	中田 伸生

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文は、実用金属材料であるパーライト鋼のラメラフェライト/セメンタイトの結晶方位関係とその分布状態を統一的に明らかにし、ラメラ組織の μm スケールでの三次元形態とその成長機構およびパーライト鋼の材料組織制御に繋がる新しい考え方を提示したもので、材料組織学と金属工学の発展に寄与するところが大きい。よって、本論文は博士(工学)の学位に値するものと認める。